

成果指標				
成果指標	医療知識・技術向上のための研修会等への参加回数			
指標設定の考え方	医療知識・技術向上のため学算の範囲内で多く参加する。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	
目 標	3	2	0	0
実 績	2	2	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	他の診療所の取組みや予防・治療に関する先進例を学び、地域医療の充実を図る必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	他機関での先進的な取組や新しい情報の習得のためには適度な研修会への参加も必要であると考えられる。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題